



結婚の記念撮影の合間に、やさしく秋篠宮さまの髪を直される紀子さま=90年6月、宮殿・竹の間(代表撮影)



御料牧場の貴賓館に到着された秋篠宮妃紀子さま、眞子さま、佳子さま=05年3月29日、栃木県高根沢町

人工飼育したコウノトリを放鳥する秋篠宮さま、紀子さま=05年9月、兵庫県豊岡市



結婚の儀の前に、東帯姿の秋篠宮さまと十二単姿の紀子さま=90年、皇居(代表撮影)

# 新たなページ

## 秋篠宮ご夫妻の子育て 「個性や関心事伸ばして」



懐妊が明らかになって後初めてのご夫妻そろっての公務で、国立オリンピック記念青少年総合センターを訪れた秋篠宮さまと紀子さま=2月、東京都渋谷区

「今の自分たちの立場を自覚してもらうことは大事なことだと思いますが、基本的にはそれぞれの個性や関心事を伸ばして欲しい」と秋篠宮さま(40)は、誕生日に際して記者会見で秋篠宮さま(40)は出した上で、自身の子育てについての考えをこう話された。

動物の世話や菜園の手入れを通して自然や命の大切さを伝える一方、昨年から積極的に娘たちを地方の公務に同行。「歴史や文化に触れ、何かを学んでくれれば」と願っているという。長女、眞子さま(14)は現在、学習院女子中等科三年。本や美術、乗馬が好きで、最近では映画やミュージカルの曲をピアノで紀子さま(39)に披露することも。三月、秋篠宮さまとともに沖縄を訪れ、伝統文化の催しに参加。七月には三重県の伊勢神宮で催された式年遷宮に関連する行事を二人で視察した。夏休みは初めて親元を離れ、オーストリアを訪ね、紀子さまの父の知人宅で、ホームステイを経験した。二女、佳子さま(11)は学習院初等科六年。フィギュア

「今の子供の世話をすることも大変楽しみにしている。静岡県下田市の須崎御用邸で天皇、皇后両陛下や皇太子さまと過ごすこと

子ご一家と一緒に夏を過ごした時には、自分たちが小さいころはどういうことで喜んだか、と紀子さまに尋ねながら「これはやわらかくて遊びやすい、これは硬くてまだ危ない」と、愛子さまのためのおもちゃを用意していたという。

宮邸は東京・元赤坂の赤坂御用地の東端にあり、旧秩父宮邸を増築して使用。ご夫妻は世界の民族文化にも造詣が深く、応接室には各国の伝統的な楽器や工芸品が並び、庭で大形のネズミの一種で南米に生息するマールラを飼っている。

## 「秋篠宮家」奈良の名所が由来

秋篠宮家は、秋篠宮さま(40)と紀子さま(39)の結婚に伴い一九九〇年に創設。ご夫妻と学習院女子中等科三年の長女(眞子さま(14))、学習院初等科六年の二女、佳子さま(11)がおり、今回の出産で五人家族に。宮家の名は西行法師らが歌に詠んだ奈良の名所「秋篠の里」が由来。

紀子さまは結婚予防会の総裁で、手話のほかドイツ南部やオーストリアなどの伝統的な弦楽器チターに取り組み。眞子さまは乗馬や読書、佳子さまはフィギュアスケートに熱心だ。宮邸は東京・元赤坂の赤坂御用地の東端にあり、旧秩父宮邸を増築して使用。ご夫妻は世界の民族文化にも造詣が深く、応接室には各国の伝統的な楽器や工芸品が並び、庭で大形のネズミの一種で南米に生息するマールラを飼っている。

### 秋篠宮ご一家のプロフィール

【秋篠宮妃 紀子さま】  
1966年9月11日生まれ

90年6月29日 結婚

【秋篠宮文仁(ふみひと)さま】  
1965年11月30日生まれ

89年・学習院大文学部卒業  
95年・学習院大大学院人文科学研究科  
博士前期課程修了

趣味・手話、テニス、チター(欧州の  
伝統弦楽器)  
愛読書・「こころの旅」(神谷美恵子著)

88年・学習院大法学部卒業  
88-90年・オックスフォード大大学院で修学  
96年・理学博士(国立総合研究大学院大)

研究・ナマズ、ニワトリ  
趣味・テニス  
その他・タイのメコンウイスキーを愛飲

【長女 眞子さま】  
91年10月23日生まれ

学習院女子中等科3年  
趣味・乗馬、  
ピアノ

ペット、飼育動物

犬、  
マールラ(南米産の  
ネズミの一種)、  
ニワトリ

【二女 佳子さま】  
94年12月29日生まれ

学習院初等科6年  
趣味・フィギュア  
スケート、  
焼き菓子づくり

【長男】

2006年9月6日生まれ

2005年愛知万博で  
チャイルドケアロボットに  
ほぼ笑む秋篠宮ご一家

